

このAnyWire System Products Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みの上ご理解ください。

【製品名】

AnyWire ポカよけターミナルシリーズ 透過式Picking Terminal

表示灯色 (橙)
検出光軸数 (3)
検出光軸間隔 (23.5mm)

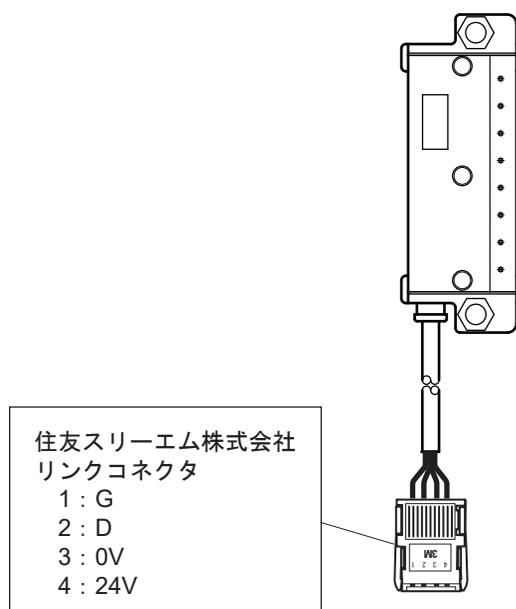
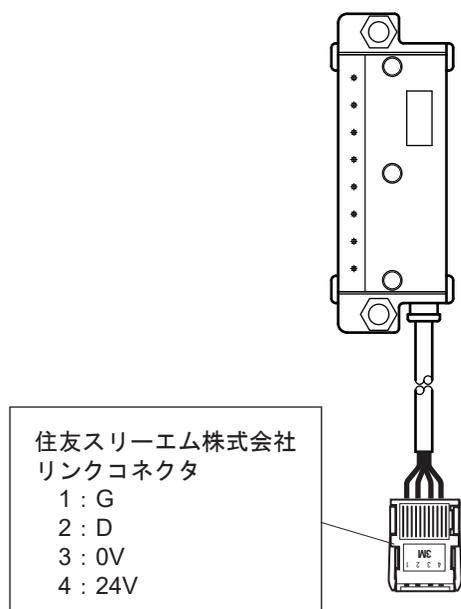
【型 式】

型式	機能	入出力点数	接続	接続方法	ケースタイプ
A227PB-T07P02D-P	投光	出力1点	A20シリーズ	住友スリーエム株式会社 リンクコネクタ付 ケーブル (L=300mm)	耐油、70mm
A227XB-T07P02D-C	受光	入力1点/出力1点			

【接続ピン配列】

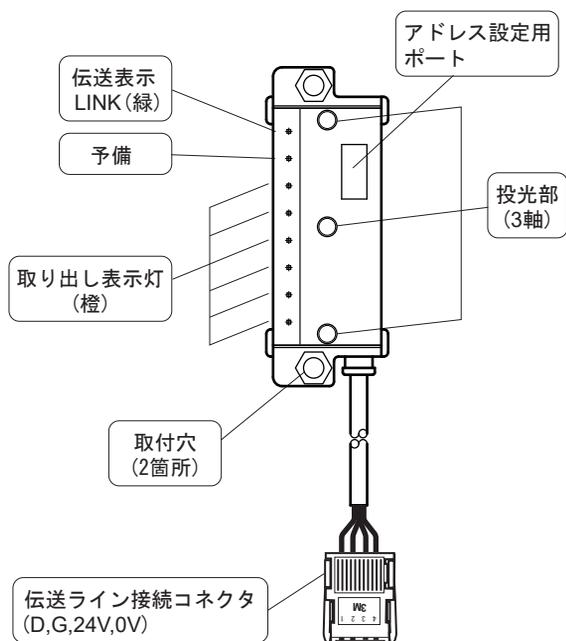
A227PB-T07P02D-P
(投光側)

A227XB-T07P02D-C
(受光側)

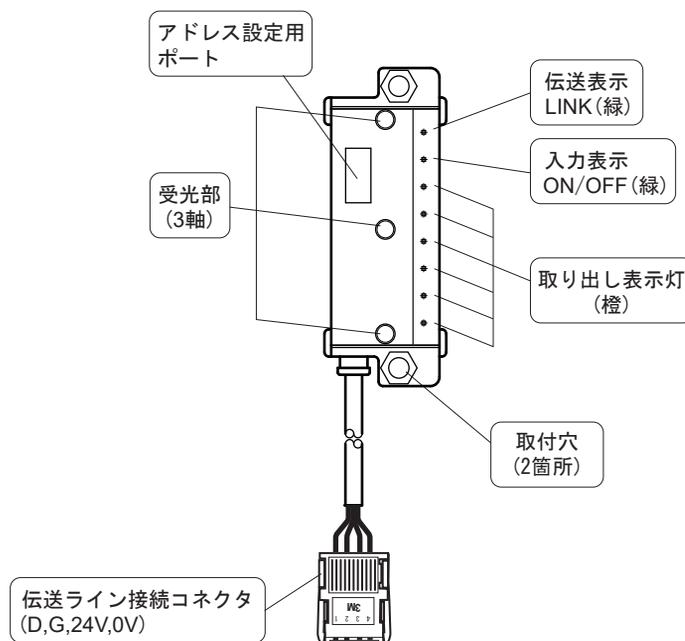


【各部の名称】

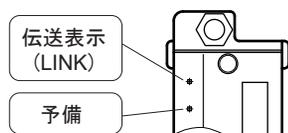
■A227PB-T07P02D-P
(投光側)



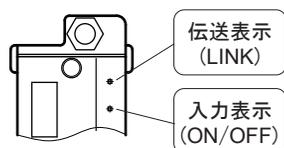
■A227XB-T07P02D-C
(受光側)



【LED表示】



A227PB-T07P02D-P
(投光側)



A227XB-T07P02D-C
(受光側)

表示LED	表示状態	モニタ内容
LINK (緑)	点滅 ○●○●	正常
	点灯	電源断 伝送異常
	消灯	
入力表示 (緑)	消灯	入力OFF
	点灯	入力ON

○ 点灯 ● 消灯

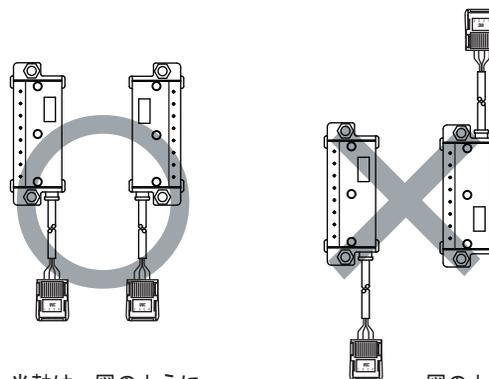
・正常表示以外の場合は直ちに電源を切り、その原因を取り除いてから、安全を確認の上、再投入してください。

【検出と光軸合わせ】

このユニットは「遮光」時 ON (入力表示：点灯) となります。

光軸を合わせる際は投受光ターミナルを対向させ入力表示が消える位置に調整してください。光軸が合っていない状態は遮光と同じ事になるので入力表示が点灯しています。

調整後、手などで遮光し ON (入力表示：点灯) となる事を確認してください。

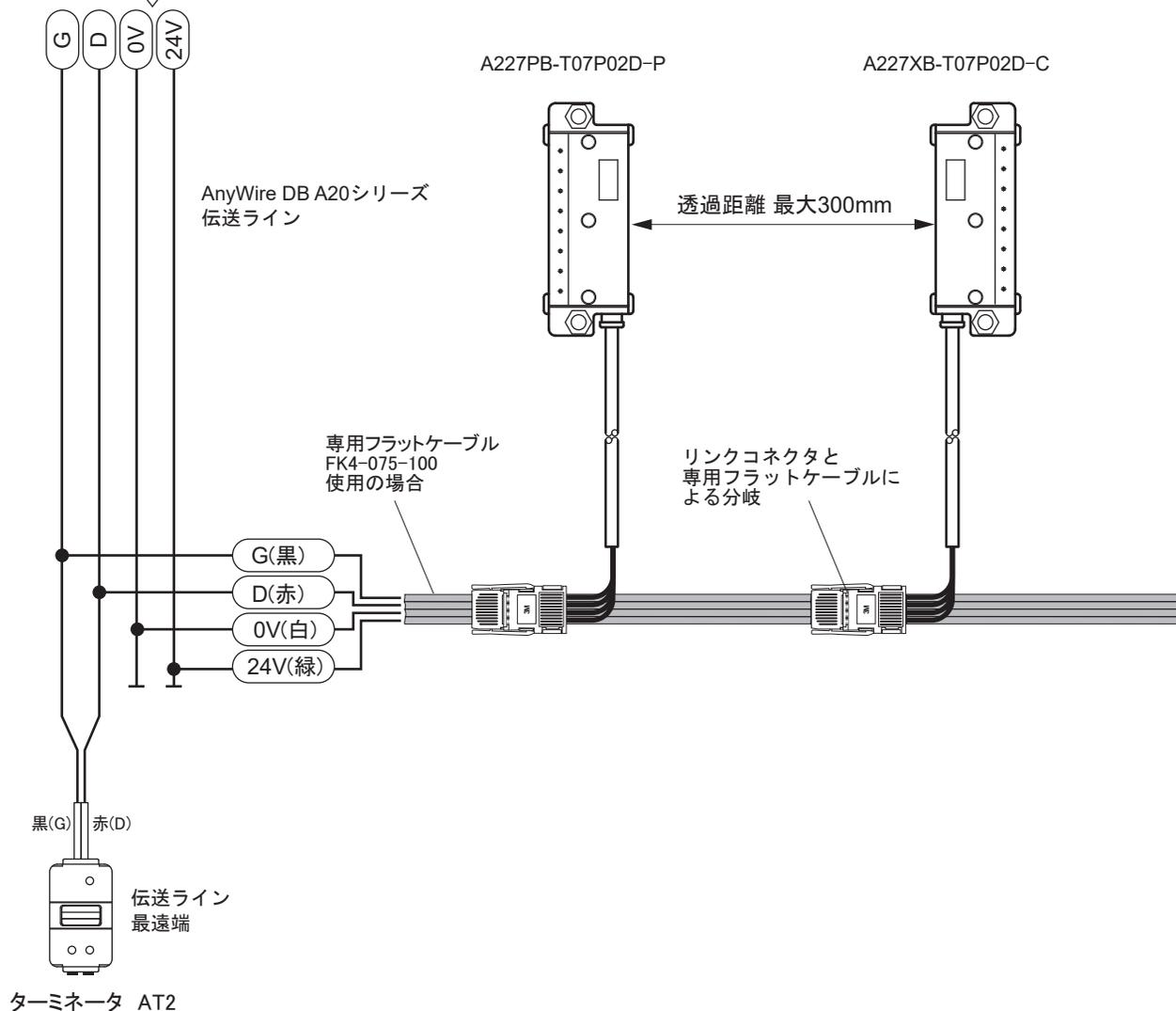


光軸は、図のように対向させてください。

図のように逆向きの対向では使えません。

【ケーブルの配線】

AnyWire専用電源を設け、
 マスタユニットに供給するDC24V,0Vと
 ポカよけターミナルに供給する24V,0Vを
 共通電源にしてください。



伝送ライン リンクコネクタ付専用4芯フラットケーブル、線径0.75mm²以上
 伝送距離 総延長50m以内
 分岐条件 1つの分岐長さは、最大30mまでとしてください。
 接続台数 AnyWire DB A20シリーズマスタユニットの1系統に対し
 A227PB-T07P02D-P
 A227XB-T07P02D-C
 のみ接続の場合、各32台まで接続可能です。

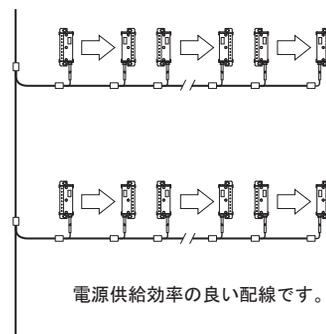


注意

●伝送ライン敷設

伝送ラインには高圧線や動力線を近付けないでください。
 伝送用ケーブルはAnyWireの1系統1本として、2系統
 以上まとめないでください。
 いずれも誤動作の原因となります。

【配線例】



【アドレス設定】

・アドレス設定値

AnyWire伝送フレームに対する先頭のアドレス番号を示し、その番号以降

A227PB-T07P02D-Pは、出力1点

A227XB-T07P02D-Cは、出力1点、入力1点

を占有します。

このユニットでは、アドレス値“511”をシステム用に割当て設定範囲から除外しています。（出荷時設定）

よって設定するアドレス値は、“0～510”までとしてください。

ただし、最大伝送点数はマスタユニットにより異なりますので、各マニュアルを参照してください。

例) マスタユニットの最大伝送点数が「512点未満」となる場合

アドレス：“0～最大点数-1”の範囲で設定（最大伝送点数 256点の場合 → 0～255）

アドレスは、不連続で設定する事が可能です。

対となるA227PB-T07P02D-P、A227XB-T07P02D-Cには、必ず同じアドレス値を設定してください。

アドレス設定値が一致していないと正しく動作しません。

・ビット動作方式

このターミナルではビット単位でのデータ照合、更新を行いません。

・アドレス設定単位

1点単位のアドレス設定ができます。

・伝送速度設定

このユニットの伝送速度は「31.3kHz(200m)」のみです。

必ず、接続するマスタの伝送速度設定を「31.3kHz(200m)」にしてください。

・検出時間

このユニットは走査検出方式のため、検出タイミングによる検出時間幅があります。

最小検出時間：マスタで設定した「伝送点数/31.3kHz」に対応する伝送サイクルタイムの「6リフレッシュ」時間(ms)

最大検出時間：マスタで設定した「伝送点数/31.3kHz」に対応する伝送サイクルタイムの「12リフレッシュ」時間(ms)

例) マスタユニットの最大伝送点数が「256点」の場合

伝送サイクルタイムは「9ms」となります。

よって、最小検出時間は「54ms」、最大検出時間は「90ms」となります。

・アドレス自動認識時のID

AnyWire DB A20シリーズのマスタは、分岐断線検出機能を持っています。

この機能を有効にする場合、マスタ側で「アドレス自動認識操作」を行い接続ユニットのアドレス (ID)を記憶させます。

A227PB-T07P02D-Pは、「A20出力スレーブユニット」として 識別番号「0** (**は16進数のアドレス値)」で登録されます。

A227XB-T07P02D-Cは、「A20入力スレーブユニット」として 識別番号「2** (**は16進数のアドレス値)」で登録されます。

登録しなくてもI/O動作します。

アドレス設定には、AnyWireアドレスライタ (ARW-03) を用いて行います。

詳細は、「アドレスライタ ARW-03」編をご覧ください。

【仕様】

■一般仕様

項目	仕様
使用電源電圧	DC24V-10%～+15%(DC21.6～DC27.6V) リップル0.5Vp-p以下
使用周囲温度	0～+55℃
使用周囲湿度	10～90%RH(結露なきこと)
保存温度	-20～+75℃
雰囲気	腐食性ガス、可燃性ガスなきこと

■伝送仕様

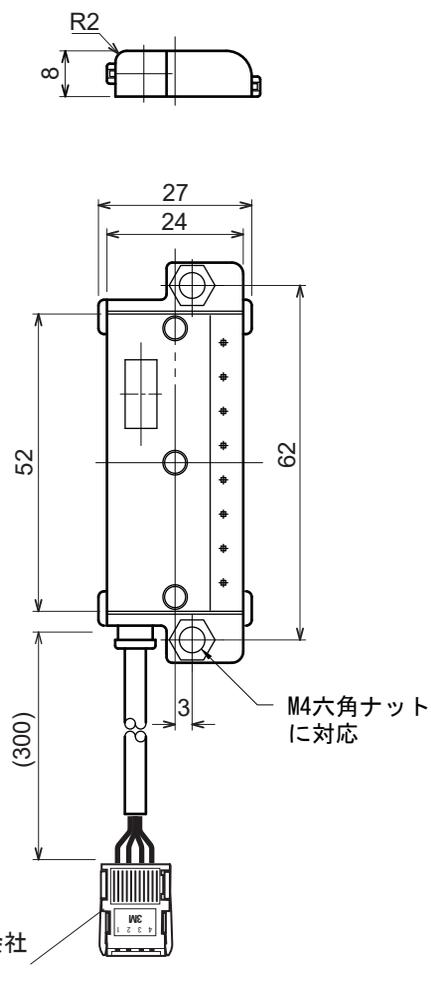
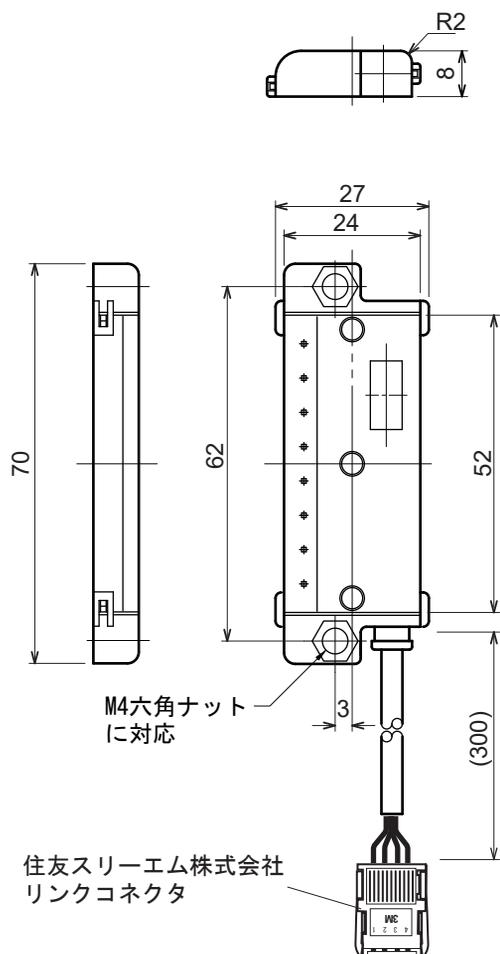
項目	仕様
伝送方式	全2重トータルフレーム・サイクリック方式
同期方式	フレーム/ビット動機方式
伝送手順	AnyWire DB A20 プロトコル
伝送クロック/距離	31.3kHz/200m
接続形態	バス形式

■個別仕様

項目	仕様
ファンイン	A227PB-T07P02D-P : 1 A227XB-T07P02D-C : 1
占有データ数	A227PB-T07P02D-P : 出力1点 A227XB-T07P02D-C : 出力1点、入力1点
接続台数	A227PB-T07P02D-P : 32台 A227XB-T07P02D-C : 32台
同時ON点数	32点
消費電流	40mA×セット数(ペア数)+150mA
透過距離	投受光間最大300mmまで
質量	A227PB-T07P02D-P : 22g A227XB-T07P02D-C : 22g

■A227PB-T07P02D-P

■A227XB-T07P02D-C



【中国版RoHS指令】

电子信息产品上所示标记是依据SJ/T11364-2006规定,按照电子信息产品污染控制标识要求制定。

本产品的环保使用期限为10年。如果遵守产品说明书中的操作条件使用电子信息产品,不会发生因产品中的有害物质泄漏或突发异变而引发严重的环境污染,人身事故,或损坏财产等情况。

的产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 [Cr(VI)]	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
安装基板	×	○	○	○	○	○
框架	○	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T11364 的规定编制。

○ : 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。
× : 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。



基于中国标准法的参考规格 : GB/T15969.2

【連絡先】

 株式会社エニワイヤ

本社 : 〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所 1
TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613

営業所 : 西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所

<http://www.anywire.jp/>

お問い合わせ窓口:

■ テクニカル サポートダイヤル

受付時間 9:00~17:00(土日祝、当社休日を除く)

075-952-8077

■ メールでのお問い合わせ info@anywire.jp